



2023年6月2日

各 位

会社名 ポート株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 春日博文
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)
常務執行役員兼
問い合わせ先 財務IR部長 辻本 拓
TEL. 03-5937-6466

(訂正) 「2023年3月期通期決算説明資料」の一部訂正について

2023年5月12日に開示いたしました、「2023年3月期通期決算説明資料」について、一部訂正すべき事項生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社IRサイトに掲載している当該説明資料の訂正は反映済みとなっております。

記

1. 訂正の主な理由

2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がございましたので、関連する2023年3月期の業績を訂正いたしました。訂正の理由につきましては、本日公表いたしました「(訂正・数値データ訂正)2023年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部訂正について」をご参照ください。

2. 訂正の内容

詳細は別紙をご参照ください。訂正箇所には赤色の下線をつけております。

以上

全体

売上収益 **11,357** 百万円 (YoY + **62%**)

調整後EBITDA **3,038**百万円 (YoY + **89%**) EBITDA **2,026** 百万円 (YoY + **150%**)

- 売上収益、EBITDAともに過去最高値を更新し、中期経営計画を達成。
- 人材支援、販促支援サービスともに全領域で高い成長率を実現。

人材支援サービス

売上収益 **3,779** 百万円 (YoY + **63%**) 事業利益 **2,023** 百万円 (YoY + **90%**)

- 売上収益YoY+63%とアライアンス、人材紹介ともに全指標が好調に推移。
- 特に、人材紹介は採用したキャリアアドバイザーによる決定率上昇、決定単価上昇が寄与し、最も高い成長率を牽引。
- 会員数についても新卒だけでなく若年層の獲得についても成功しつつあり、会員クロスセル売上も好調な立ち上がり。

販促支援サービス

売上収益 **6,892** 百万円 (YoY + **74%**) 事業利益 **1,476** 百万円 (YoY + **96%**)

- エネルギーについては、厳しい環境下にあいながらも電力成約件数が前年対比で成長。また、ガス等の付帯率、ストック収益も上昇。
- カードローンについては、2Qで減収減益したものの、その後大きく挽回し売上収益、事業利益ともに高い成長を実現。
- リフォームについては、着実なPMIの成果によりYoYで増収増益を達成。

全体

売上収益 **11,364** 百万円 (YoY + 62%)

調整後EBITDA **3,021**百万円 (YoY + 88%) EBITDA **2,010** 百万円 (YoY + 148%)

- 売上収益、EBITDAともに過去最高値を更新し、中期経営計画を達成。
- 人材支援、販促支援サービスともに全領域で高い成長率を実現。

人材支援サービス

売上収益 **3,779** 百万円 (YoY + 63%) 事業利益 **2,023** 百万円 (YoY + 90%)

- 売上収益YoY+63%とアライアンス、人材紹介ともに全指標が好調に推移。
- 特に、人材紹介は採用したキャリアアドバイザーによる決定率上昇、決定単価上昇が寄与し、最も高い成長率を牽引。
- 会員数についても新卒だけでなく若年層の獲得についても成功しつつあり、会員クロスセル売上も好調な立ち上がり。

販促支援サービス

売上収益 **6,899** 百万円 (YoY + 74%) 事業利益 **1,476** 百万円 (YoY + 96%)

- エネルギーについては、厳しい環境下にありながらも電力成約件数が前年対比で成長。また、ガス等の付帯率、ストック収益も上昇。
- カードローンについては、2Qで減収減益したものの、その後大きく挽回し売上収益、事業利益ともに高い成長を実現。
- リフォームについては、着実なPMIの成果によりYoYで増収増益を達成。

中期経営計画の達成

2023年3月期を最終年度とする中期経営計画を、2020年9月に公表。厳しい外部環境の変化を鑑み、前期は一度下方修正を実施したものの、その後、各サービスが大きく挽回する形で、当初目標を上方修正する形で着地。

	2022/5公表 下方修正	2022/11公表 上方修正	2023/2公表 上方修正	実績	達成率
連結 売上収益	93億	103億	111億	113.5億	102.3%
連結 EBITDA	15億	17億	20億	20.2億	101.3%

中期経営計画の達成

2023年3月期を最終年度とする中期経営計画を、2020年9月に公表。厳しい外部環境の変化を鑑み、前期は一度下方修正を実施したものの、その後、各サービスが大きく挽回する形で、当初目標を上方修正する形で着地。

	2022/5公表 下方修正	2022/11公表 上方修正	2023/2公表 上方修正	実績	達成率
連結 売上収益	93億	103億	111億	<u>113.6億</u>	<u>102.4%</u>
連結 EBITDA	15億	17億	20億	<u>20.1億</u>	<u>100.5%</u>

通期業績予想対比

3か年中期経営計画を達成し、23年3月期通期業績予想（2023年2月に上方修正）に対しては売上収益達成率102%、EBITDA達成率101%で着地。

売上収益

(百万円)

前回通期業績予想 2023/2/13公表	通期実績	達成率
11,100	11,357	102.3%

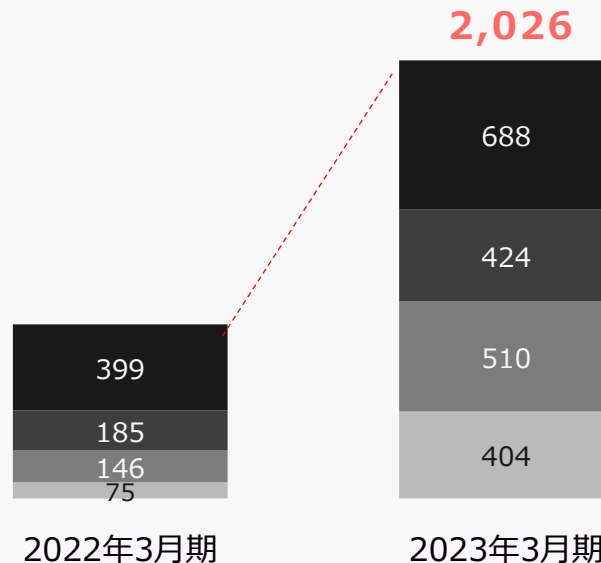
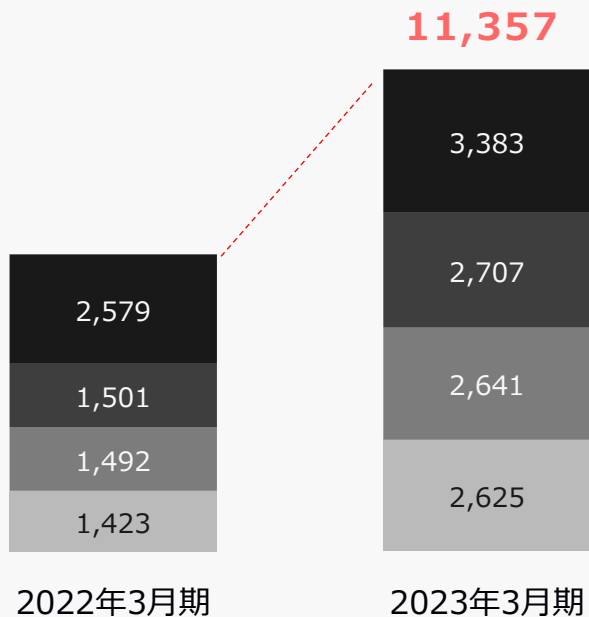
EBITDA

(百万円)

前回通期業績予想 2023/2/13公表	通期実績	達成率
2,000	2,026	101.3%

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



通期業績予想対比

3か年中期経営計画を達成し、23年3月期通期業績予想（2023年2月に上方修正）に対しては売上収益達成率102%、EBITDA達成率100%で着地。

売上収益

(百万円)

前回通期業績予想 2023/2/13公表	通期実績	達成率
11,100	<u>11,364</u>	<u>102.4%</u>

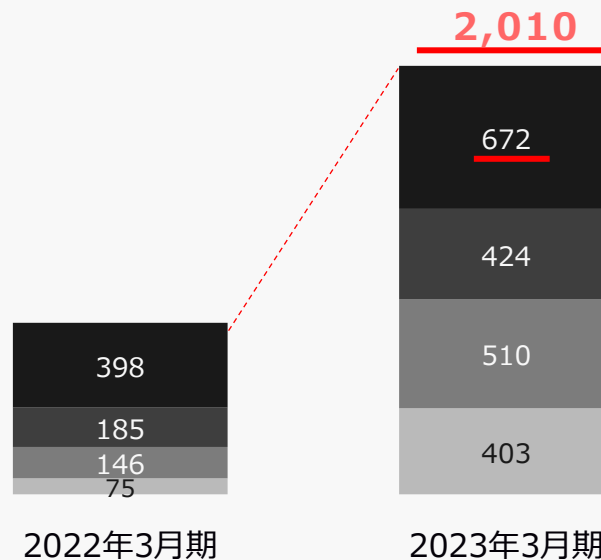
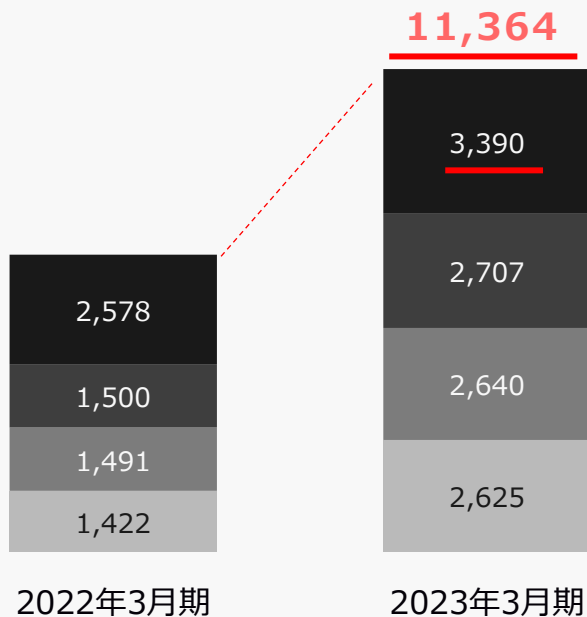
EBITDA

(百万円)

前回通期業績予想 2023/2/13公表	通期実績	達成率
2,000	<u>2,010</u>	<u>100.5%</u>

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



2023年3月期通期決算概要

今期は人材支援サービスの成長とエネルギー領域参入が全体の成長を牽引し、YoYで大幅な増収増益を達成。

(百万円)

※会計基準：IFRS	2023年3月期 通期実績	2022年3月期 通期実績	YoY
売上収益	11,357	6,994	+62%
調整後EBITDA	3,038	1,604	+89%
EBITDA	2,026	810	+150%
営業利益	1,715	599	+186%
税引前当期利益	1,675	564	+196%
当期利益	1,247	365	+241%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,089	322	+227%

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用

※調整後EBITDA = EBITDA + アカウント投資 + コンテンツ投資 + システム投資

2023年3月期通期決算概要

今期は人材支援サービスの成長とエネルギー領域参入が全体の成長を牽引し、YoYで大幅な増収増益を達成。

(百万円)

※会計基準：IFRS	2023年3月期 通期実績	2022年3月期 通期実績	YoY
売上収益	<u>11,364</u>	6,994	<u>+62%</u>
調整後EBITDA	<u>3,021</u>	1,604	<u>+88%</u>
EBITDA	<u>2,010</u>	810	<u>+148%</u>
営業利益	<u>1,699</u>	599	<u>+183%</u>
税引前当期利益	<u>1,658</u>	564	<u>+193%</u>
当期利益	<u>1,232</u>	365	<u>+237%</u>
親会社の所有者に 帰属する当期利益	<u>1,074</u>	322	<u>+223%</u>

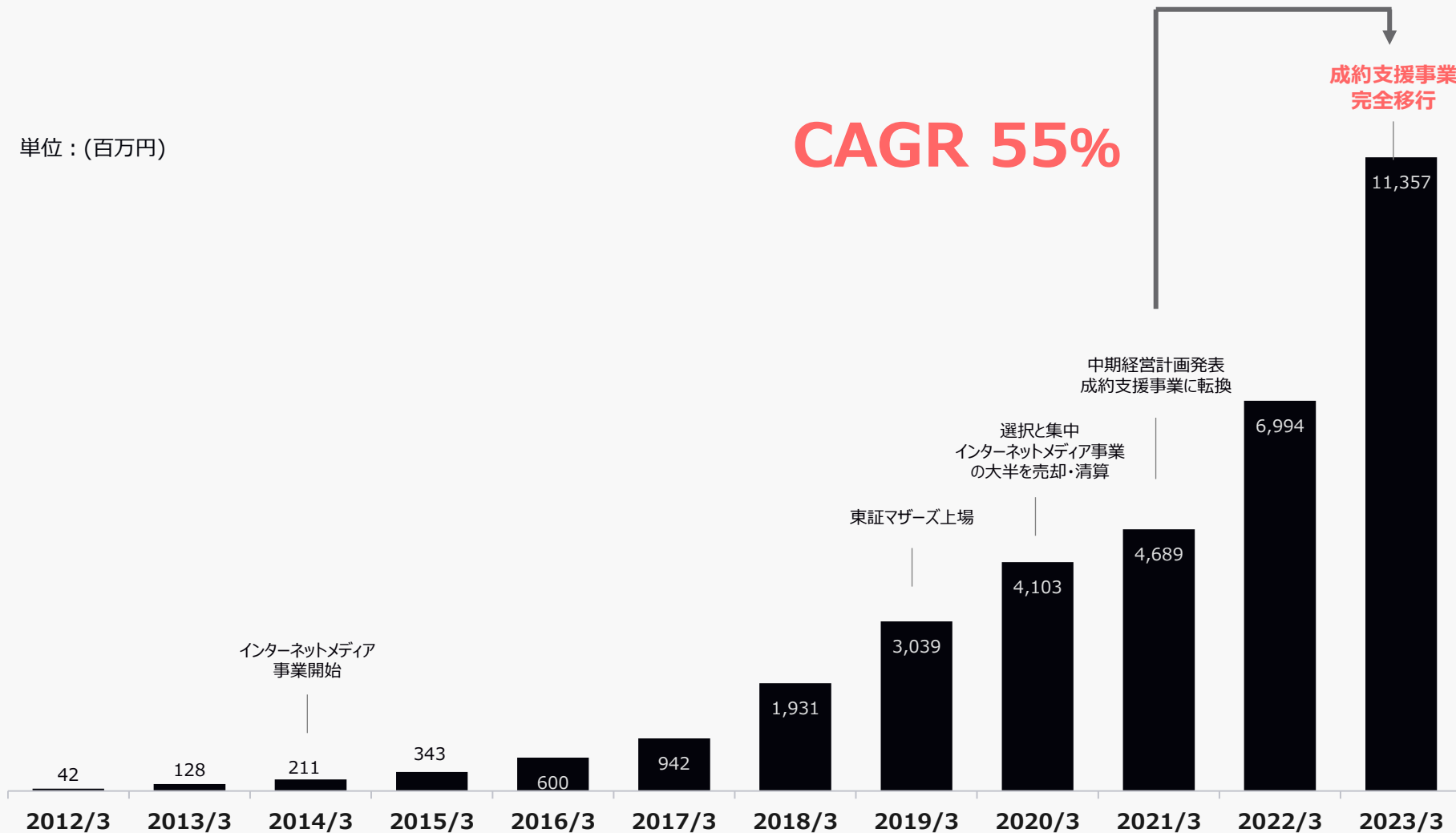
※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用

※調整後EBITDA = EBITDA + アカウント投資 + コンテンツ投資 + システム投資

売上収益の推移

成約支援事業へ完全移行を実現し、中期経営計画発表時からCAGR55%を実現。

単位：(百万円)

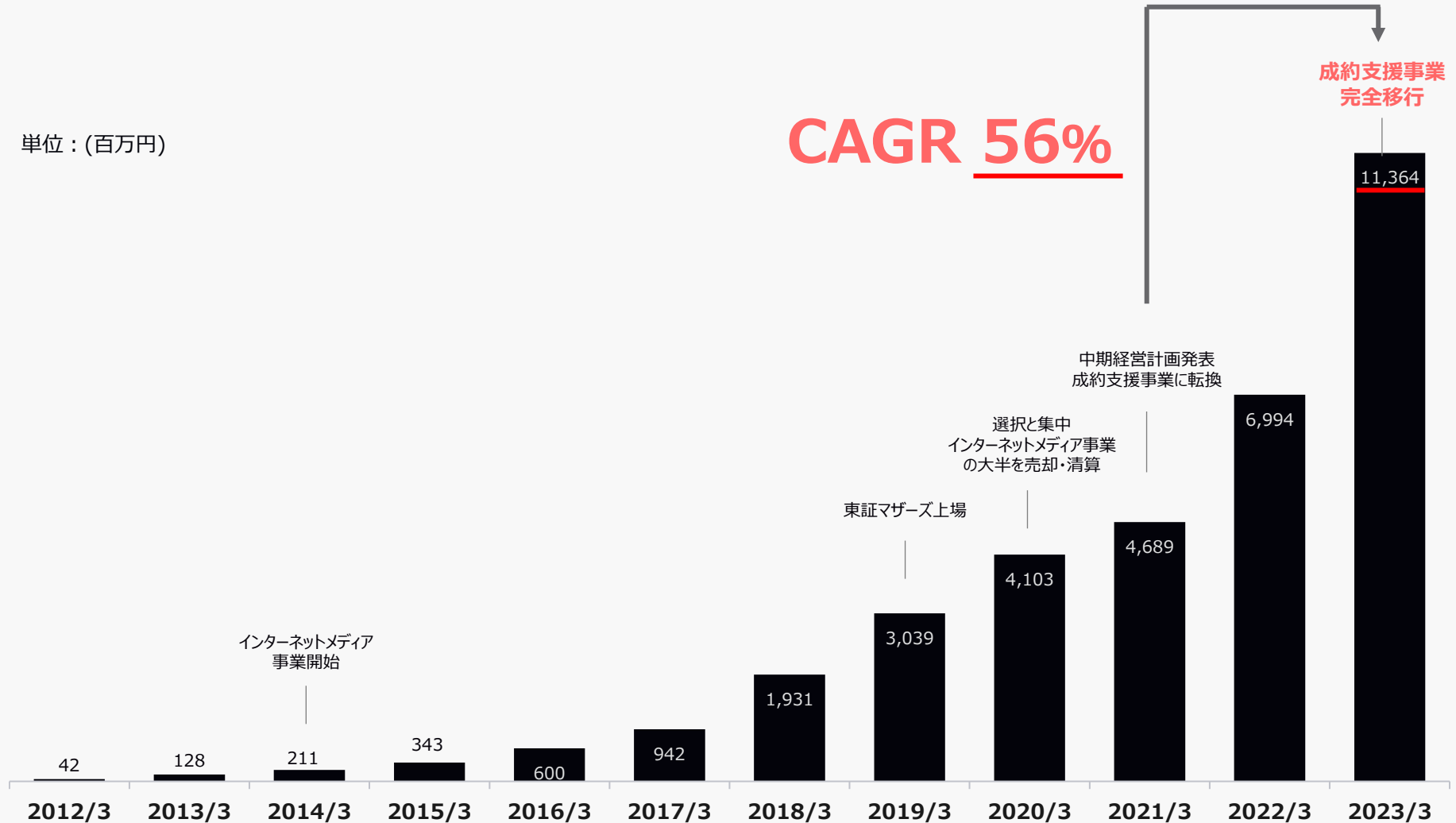


(訂正後)

売上収益の推移

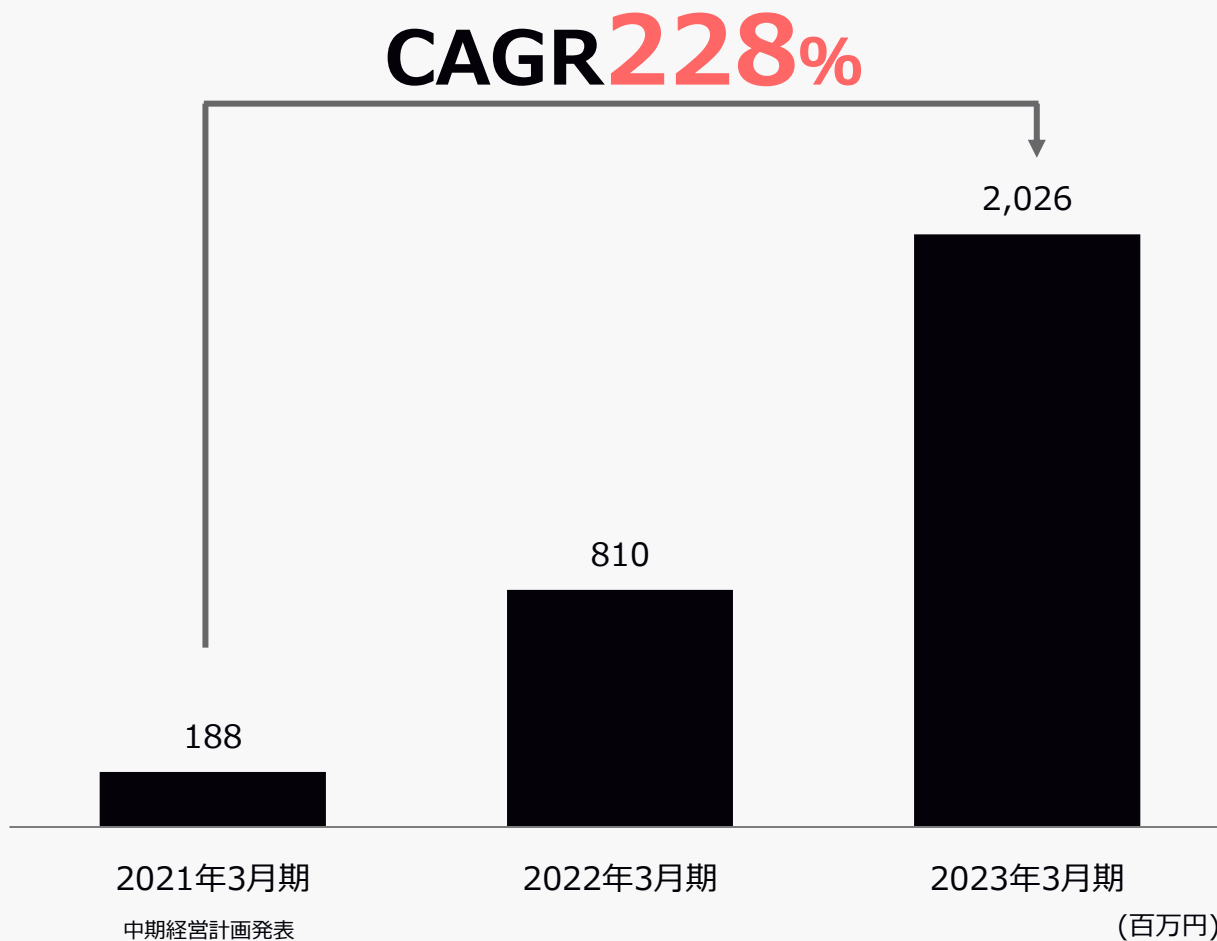
成約支援事業へ完全移行を実現し、中期経営計画発表時からCAGR56%を実現。

単位：(百万円)



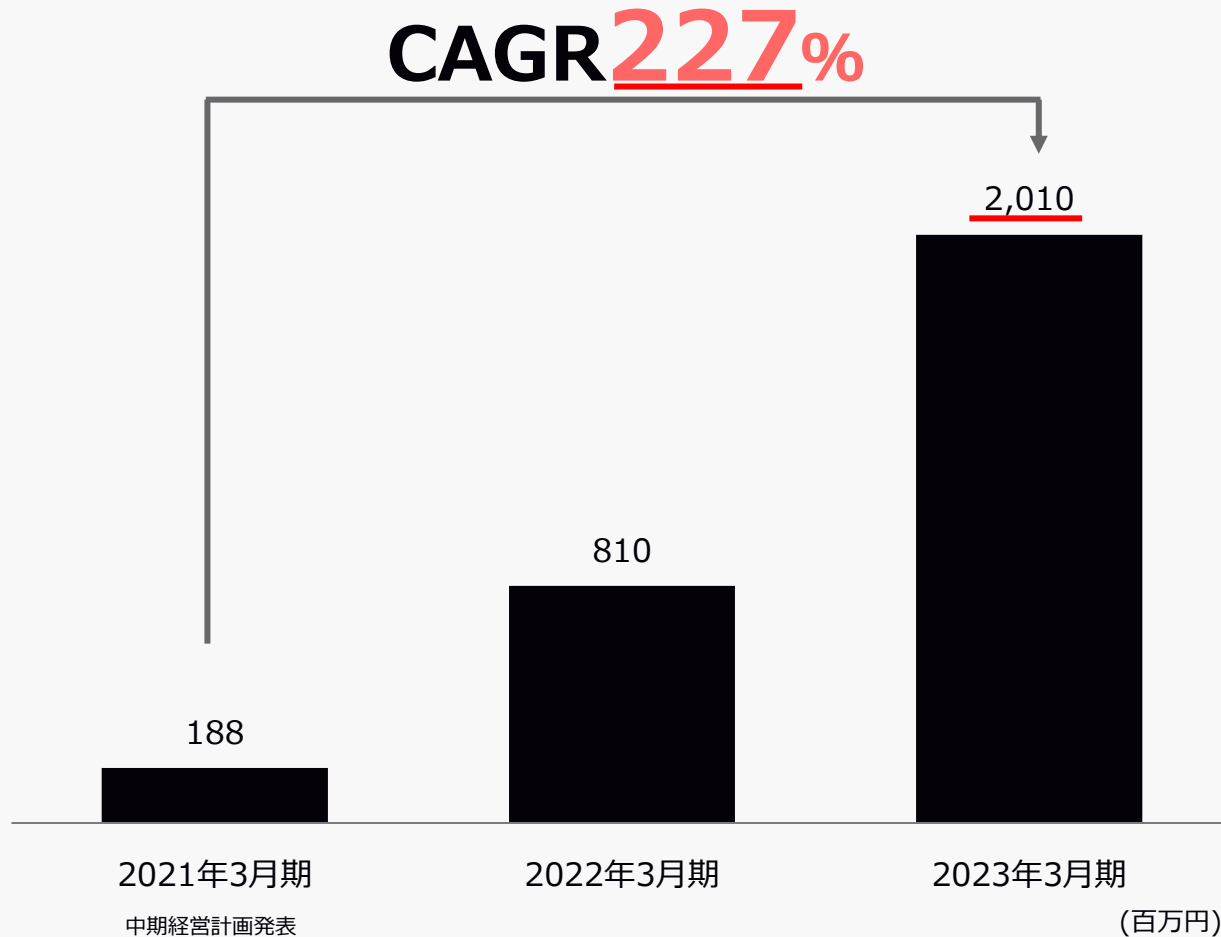
EBITDAの推移

大規模な各サービスへの事業投資の効果が出てきたことで、圧倒的な利益成長率を実現。
中期経営計画発表後のCAGRは228%を実現。



EBITDAの推移

大規模な各サービスへの事業投資の効果が出てきたことで、圧倒的な利益成長率を実現。
中期経営計画発表後のCAGRは227%を実現。



全体

売上収益 **3,383** 百万円 (YoY + 31%)

調整後EBITDA **981** 百万円 (YoY + 58%) EBITDA **689** 百万円 (YoY + 72%)

- ・売上収益、EBITDAともに四半期過去最高を更新。
- ・前年4QからのINE連結後の成長率においても売上収益YoY30%以上のオーガニック成長。

人材支援サービス

売上収益 **1,249** 百万円 (YoY + 59%) 事業利益 **739** 百万円 (YoY + 81%)

- ・ アライアンスサービス、人材紹介ともに全指標が好調に推移し、成約社数×ARPUが過去最高。
- ・ 人材紹介は売上収益YoY+93%と大きく成長。人材紹介決定率上昇、決定単価上昇が寄与し、高い成長率を牽引。
- ・ 若年層人材紹介、リスキリング型人材紹介など、新卒以外の著しい成長が来期以降の好材料。

販促支援サービス

売上収益 **1,964** 百万円 (YoY + 23%) 事業利益 **438** 百万円 (YoY + 44%)

- ・ エネルギー領域は、引き続き厳しい環境の中、ガス等付帯率上昇に伴うARPU・総成約件数の増加により増収増益。
- ・ カードローン領域は、広告効率の最適化が大きく進捗し、売上収益YoY+34%、事業利益YoY+231%と大きく成長。
- ・ リフォーム領域は、各指標QoQでは改善したものの、全体の業績管理において広告コスト等を抑制した結果、売上収益YoY+10%。

全体

売上収益 **3,390** 百万円 (YoY + 31%)

調整後EBITDA **964** 百万円 (YoY + 58%) EBITDA **672** 百万円 (YoY + 68%)

- ・売上収益、EBITDAともに四半期過去最高を更新。
- ・前年4QからのINE連結後の成長率においても売上収益YoY30%以上のオーガニック成長。

人材支援サービス

売上収益 **1,249** 百万円 (YoY + 59%) 事業利益 **739** 百万円 (YoY + 81%)

- ・ アライアンスサービス、人材紹介ともに全指標が好調に推移し、成約社数×ARPUが過去最高。
- ・ 人材紹介は売上収益YoY+93%と大きく成長。人材紹介決定率上昇、決定単価上昇が寄与し、高い成長率を牽引。
- ・ 若年層人材紹介、リスキリング型人材紹介など、新卒以外の著しい成長が来期以降の好材料。

販促支援サービス

売上収益 **1,971** 百万円 (YoY + 23%) 事業利益 **438** 百万円 (YoY + 44%)

- ・ エネルギー領域は、引き続き厳しい環境の中、ガス等付帯率上昇に伴うARPU・総成約件数の増加により増収増益。
- ・ カードローン領域は、広告効率の最適化が大きく進捗し、売上収益YoY+34%、事業利益YoY+231%と大きく成長。
- ・ リフォーム領域は、各指標QoQでは改善したものの、全体の業績管理において広告コスト等を抑制した結果、売上収益YoY+10%。

売上収益、EBITDAともに四半期過去最高を記録。特に人材支援サービス、販促支援サービスのカードローン領域の事業利益成長が全体のEBITDA以下の成長を牽引。

(百万円)

※会計基準：IFRS	2023年3月期 4Q会計期間実績	2022年3月期 4Q会計期間実績	YoY
売上収益	3,383	2,578	+31%
調整後EBITDA	981	619	+58%
EBITDA	689	398	+72%
営業利益	589	341	+72%
税引前当期利益	578	327	+76%
当期利益	401	203	+97%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	360	170	+111%

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用 (22.3期3Qの実績は株式報酬費用が含まれていない)

※調整後EBITDA = EBITDA + アカウント投資 + コンテンツ投資 + システム投資

売上収益、EBITDAともに四半期過去最高を記録。特に人材支援サービス、販促支援サービスのカードローン領域の事業利益成長が全体のEBITDA以下の成長を牽引。

(百万円)

※会計基準：IFRS	2023年3月期 4Q会計期間実績	2022年3月期 4Q会計期間実績	YoY
売上収益	<u>3,390</u>	2,578	+31%
調整後EBITDA	<u>964</u>	619	+55%
EBITDA	<u>672</u>	398	+68%
営業利益	<u>574</u>	341	+68%
税引前当期利益	<u>561</u>	327	+71%
当期利益	<u>386</u>	203	+90%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	<u>345</u>	170	+102%

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用 (22.3期3Qの実績は株式報酬費用が含まれていない)

※調整後EBITDA = EBITDA + アカウント投資 + コンテンツ投資 + システム投資

四半期業績計画対比 売上収益・EBITDA

売上収益は、当初計画に対して達成率105%、EBITDAは達成率106%で着地。

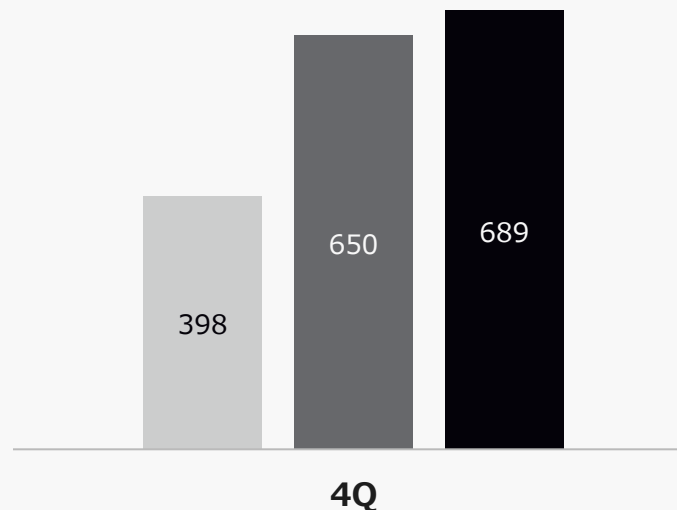
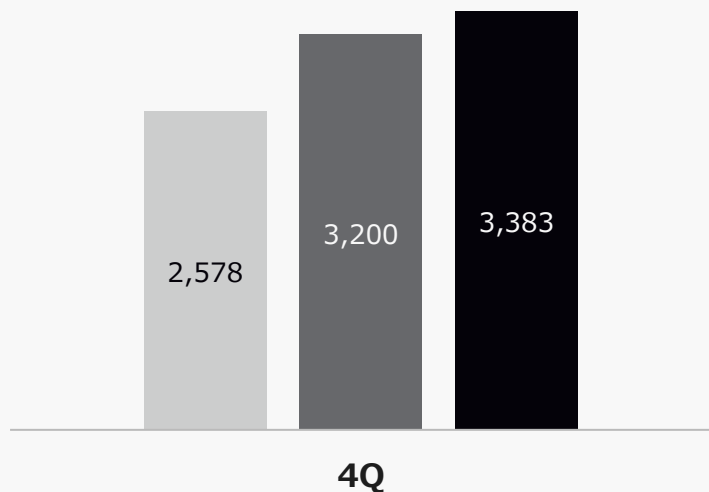
(百万円)

	4Q業績予想	4Q実績	差額	達成率
売上収益	3,200	3,383	+183	105%
EBITDA	650	689	+34	106%

売上収益

EBITDA

(百万円)



■ 22.3月期 実績 ■ 23.3月期業績予想 ■ 23.3月期実績

四半期業績計画対比 売上収益・EBITDA

売上収益は、当初計画に対して達成率106%、EBITDAは達成率103%で着地。

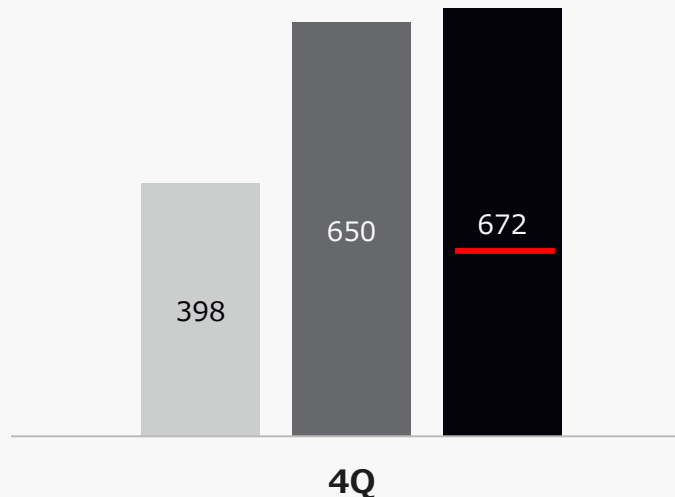
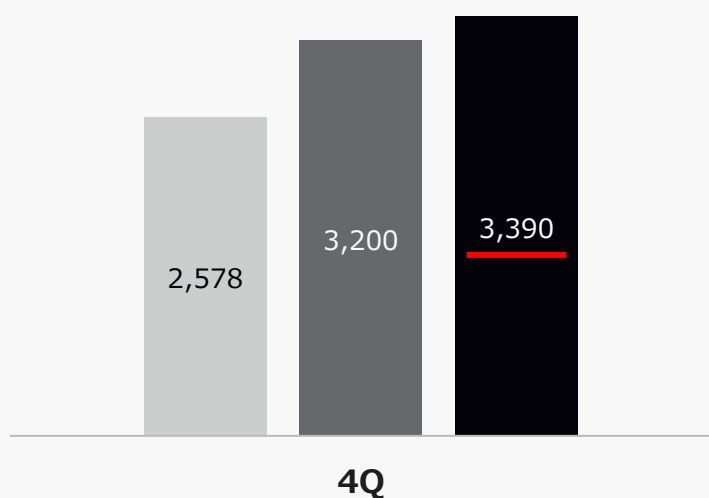
(百万円)

	4Q業績予想	4Q実績	差額	達成率
売上収益	3,200	<u>3,390</u>	<u>+190</u>	<u>106%</u>
EBITDA	650	<u>672</u>	<u>+22</u>	<u>103%</u>

売上収益

EBITDA

(百万円)



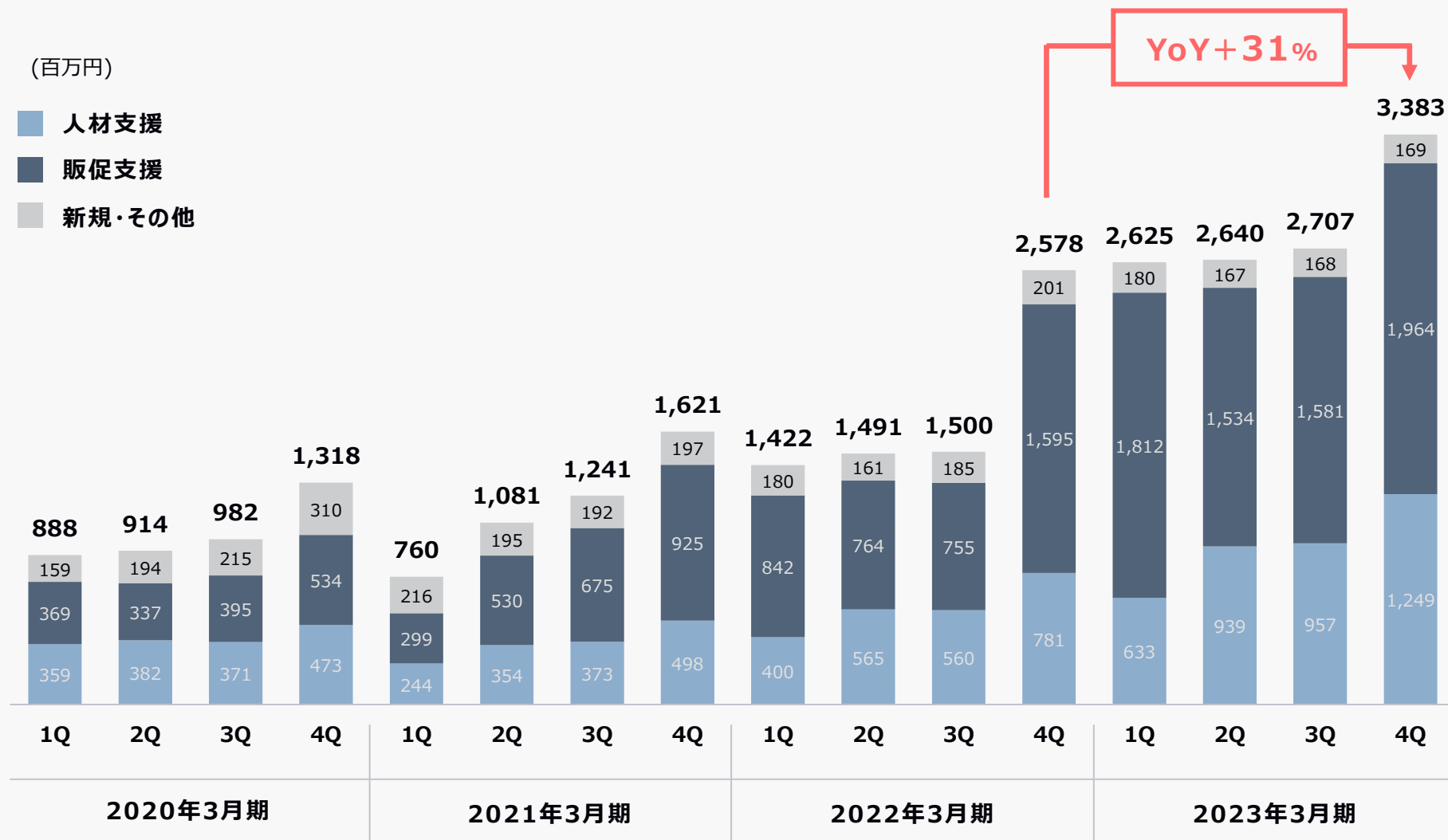
■ 22.3月期 実績

■ 23.3月期業績予想

■ 23.3月期実績

売上収益の四半期推移 サービス別

23.3期3Qを上回り、過去最高売上収益を更新し、YoYで+31%と大きく成長。



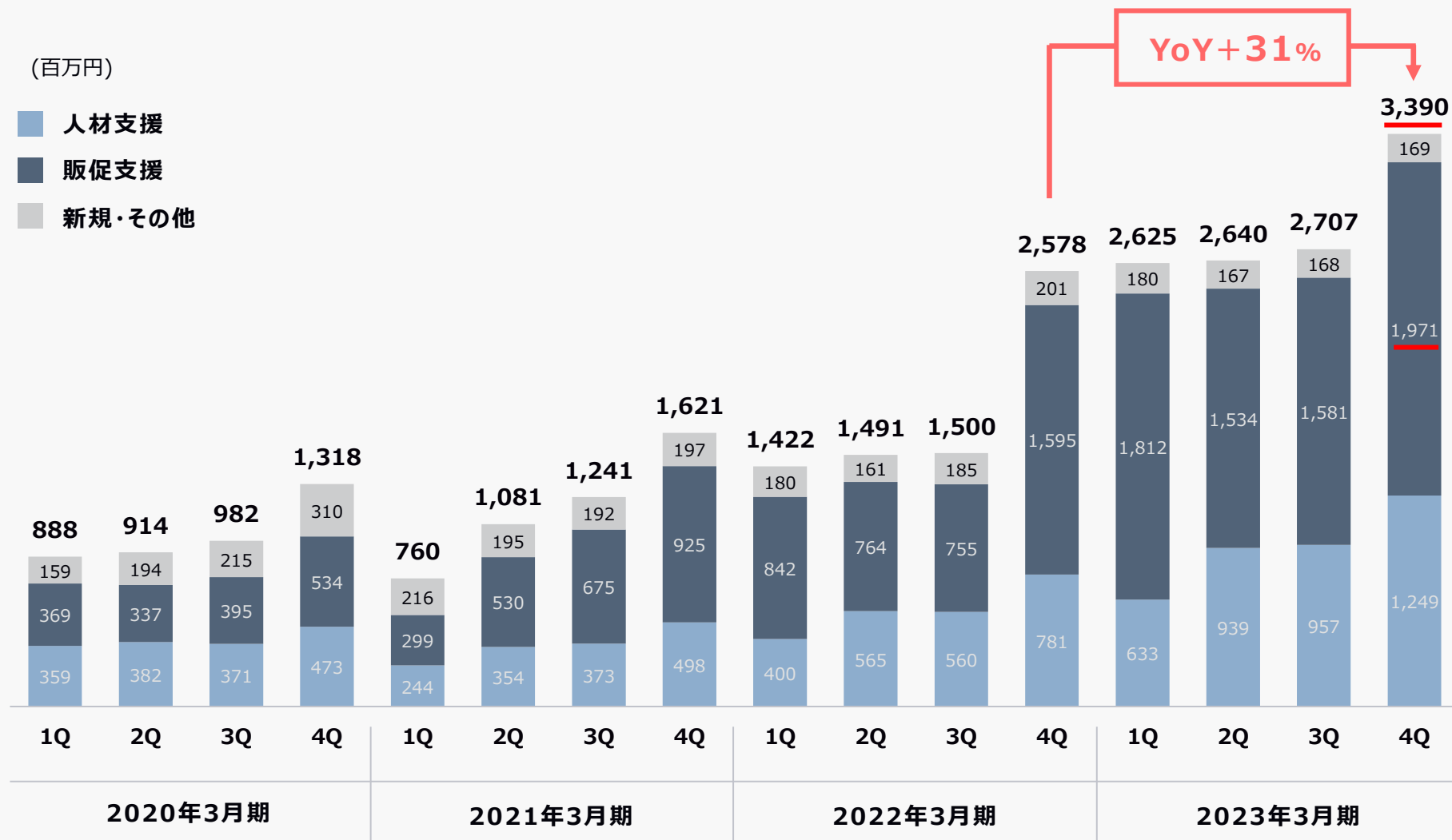
(訂正後)

売上収益の四半期推移 サービス別

23.3期3Qを上回り、過去最高売上収益を更新し、YoYで+31%と大きく成長。

(百万円)

- 人材支援
- 販促支援
- 新規・その他



順調な利益推移により、親会社所有者帰属持分比率※28.4% (YoY+5.5%)、のれん/親会社所有者帰属持分比率104% (YoY▲37%)と財務指標の改善が継続。

(百万円)

		2023年3月期4Q (2023年3月末)	2023年3月期3Q (2022年12月末)	差分
	現金及び現金同等物	3,872	3,900	▲27
	流動資産合計	5,886	5,371	515
	のれん	3,399	3,399	—
	非流動資産合計	5,604	5,427	177
資産合計		11,477	10,798	678
	流動負債合計	3,023	2,719	304
	非流動負債合計	4,419	4,435	▲16
負債合計		7,442	7,154	287
	親会社の所有者に帰属する持分	3,257	2,908	341
資本合計		4,034	3,643	390

※ 親会社所有者帰属持分比率 (自己資本比率)

(訂正後)

財政状態

PORT INC.

順調な利益推移により、親会社所有者帰属持分比率※28.4% (YoY+5.5%)、のれん/親会社所有者帰属持分比率105% (YoY▲36%)と財務指標の改善が継続。

(百万円)

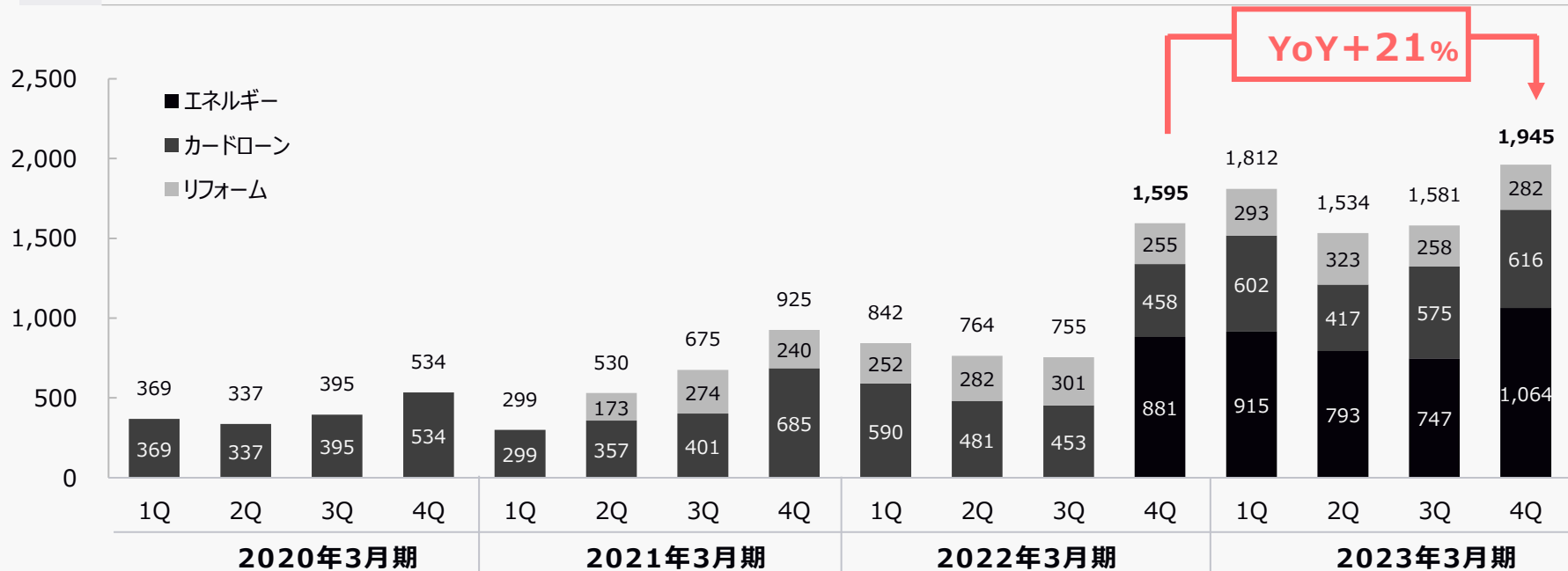
		2023年3月期4Q (2023年3月末)	2023年3月期3Q (2022年12月末)	差分
	現金及び現金同等物	3,872	3,900	▲27
	流動資産合計	<u>5,872</u>	5,371	<u>501</u>
	のれん	3,399	3,399	—
	非流動資産合計	<u>5,562</u>	5,427	<u>134</u>
資産合計		<u>11,435</u>	10,798	<u>636</u>
	流動負債合計	3,023	2,719	304
	非流動負債合計	<u>4,392</u>	4,435	<u>▲43</u>
負債合計		<u>7,415</u>	7,154	<u>260</u>
	親会社の所有者に帰属する持分	3,242	2,908	341
資本合計		<u>4,019</u>	3,643	<u>375</u>

※ 親会社所有者帰属持分比率 (自己資本比率)

主にエネルギー・カードローン領域においてYoYで大きく増収。成約件数・ARPUともに堅調に推移。

(百万円)

	2023/3 4Q実績	2023/3 通期実績	2023/2公表 計画予想	計画予想対比
合計	1,945 (YoY +21%)	6,892 (YoY +74%)	6,820	101%
エネルギー	1,064 (YoY +20%)	3,521 (YoY +299%) ※	-	
カードローン	616 (YoY +34%)	2,212 (YoY +11%)	-	
リフォーム	282 (YoY +10%)	1,158 (YoY +6%)	-	

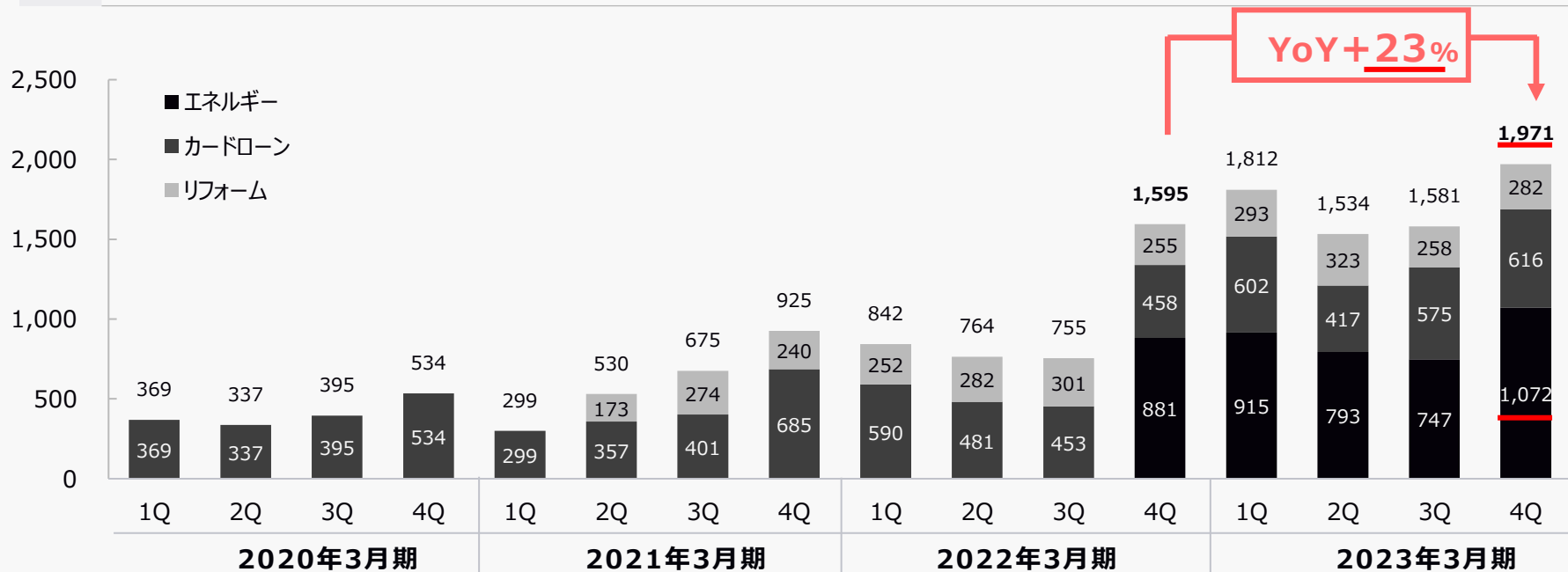


※エネルギー領域については、2022年1月より株式会社INEを連結子会社化。
Copyright © PORT INC. All Rights Reserved.

主にエネルギー・カードローン領域においてYoYで大きく増収。成約件数・ARPUともに堅調に推移。

(百万円)

	2023/3 4Q実績	2023/3 通期実績	2023/2公表 計画予想	計画予想対比
合計	<u>1,971</u> (YoY +23%)	<u>6,899</u> (YoY +74%)	6,820	101%
エネルギー	<u>1,072</u> (YoY +21%)	<u>3,528</u> (YoY +300%) ※	-	
カードローン	616 (YoY +34%)	2,212 (YoY +11%)	-	
リフォーム	282 (YoY +10%)	1,158 (YoY +6%)	-	

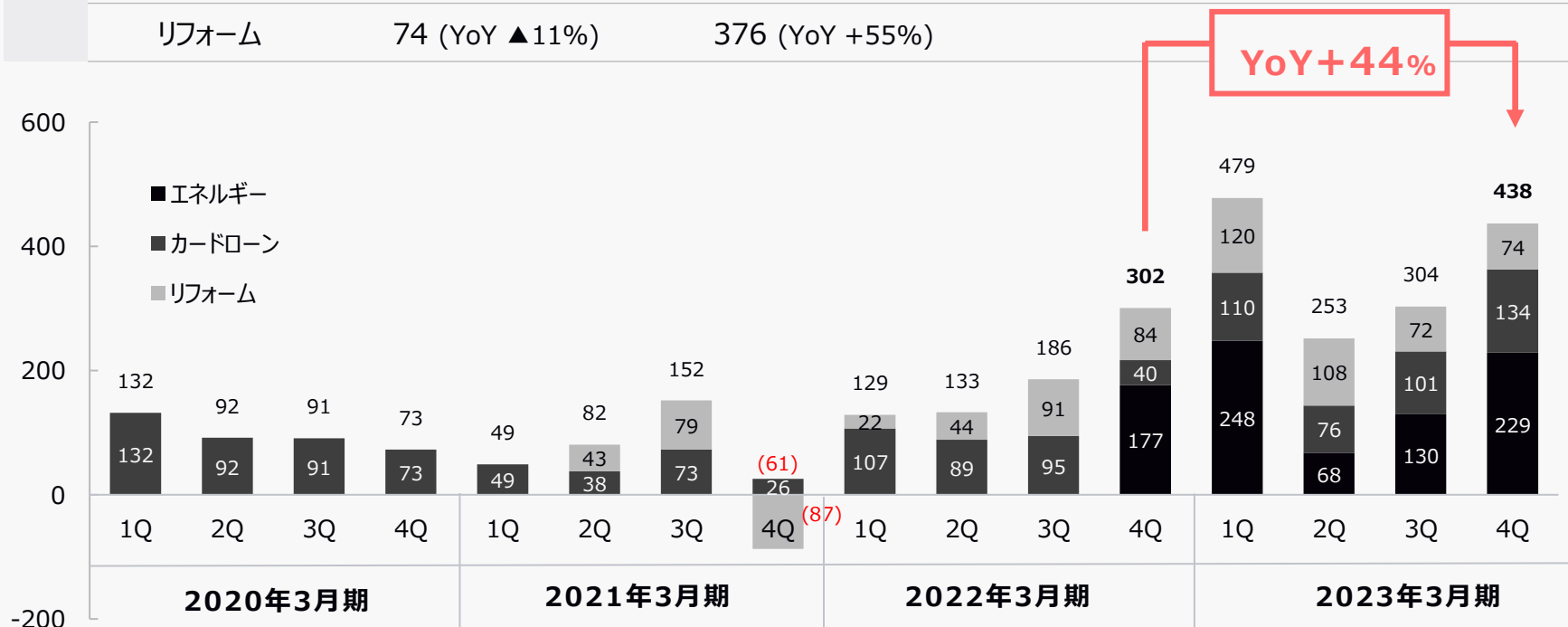


※エネルギー領域については、2022年1月より株式会社INEを連結子会社化。
Copyright © PORT INC. All Rights Reserved.

4 Qではカードローン領域においてさらに広告最適化が加速化し、YoY+231%と大幅な増益を実現。

(百万円)

	2023/3 4 Q実績	2023/3 通期実績	2023/2公表 計画予想	計画予想対比
合計	438 (YoY +44%)	1,476 (YoY +96%)	1,440	102%
エネルギー	229 (YoY +29%)	676 (YoY +281%)※		
カードローン	134 (YoY +231%)	424 (YoY +27%)		
リフォーム	74 (YoY ▲11%)	376 (YoY +55%)		

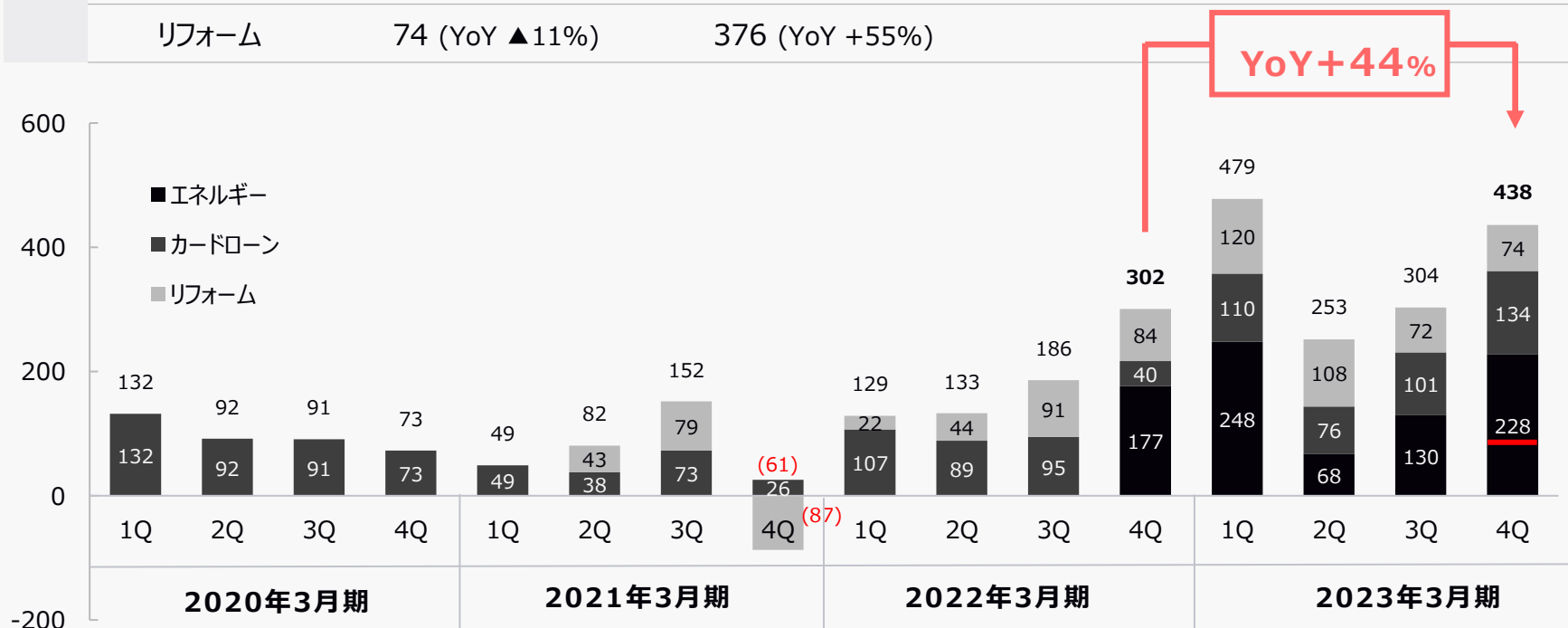


※エネルギー領域については、2022年1月より株式会社INEを連結子会社化。
Copyright © PORT INC. All Rights Reserved.

4 Qではカードローン領域においてさらに広告最適化が加速化し、YoY+231%と大幅な増益を実現。

(百万円)

	2023/3 4 Q実績	2023/3 通期実績	2023/2公表 計画予想	計画予想対比
合計	438 (YoY +44%)	1,476 (YoY +96%)	1,440	102%
エネルギー	<u>228 (YoY +28%)</u>	<u>675 (YoY +280%)</u> ※		
カードローン	134 (YoY +231%)	424 (YoY +27%)		
リフォーム	74 (YoY ▲11%)	376 (YoY +55%)		



※エネルギー領域については、2022年1月より株式会社INEを連結子会社化。
Copyright © PORT INC. All Rights Reserved.

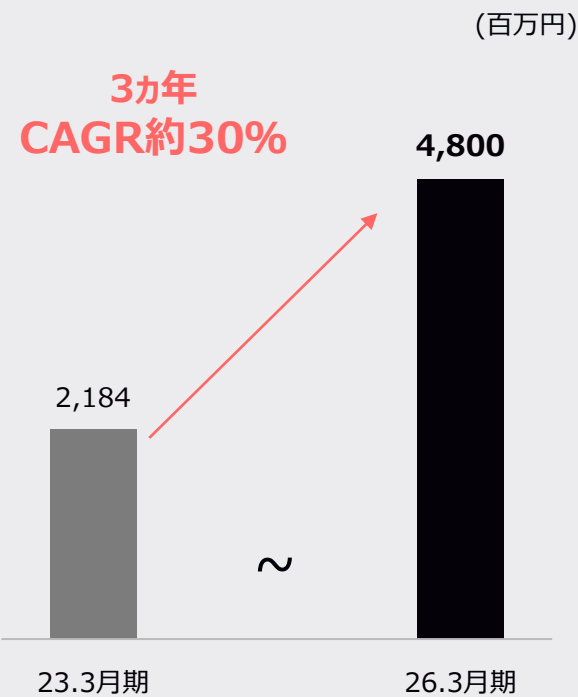
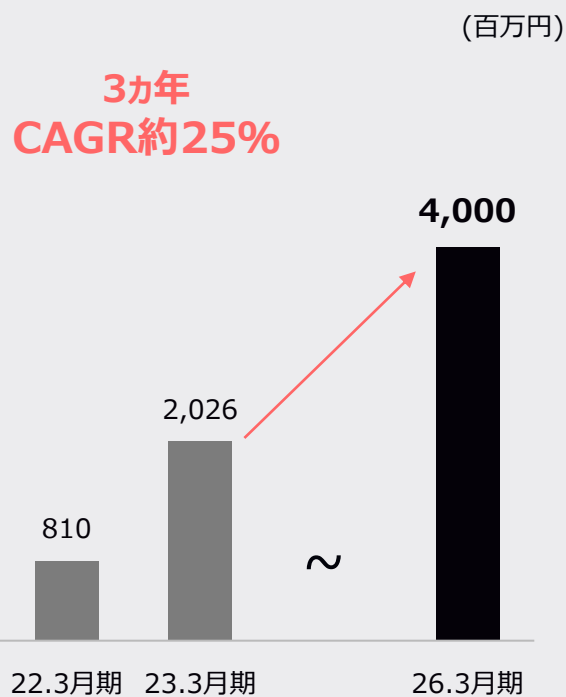
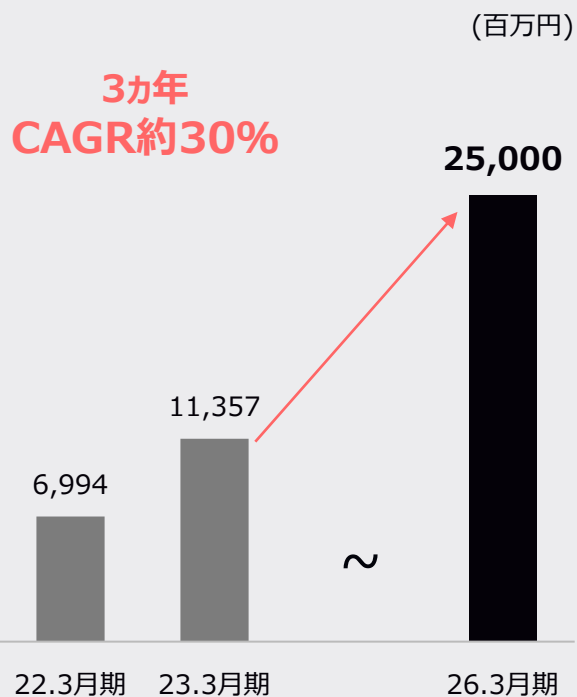
中期経営計画 財務ガイダンス

大幅な増収増益と、野心的な計画を設定。売上収益はCAGR30%成長を前提とする一方で、期間中は将来収益を意識するため、将来収益込みEBITDAでの30%成長を目指す。

売上収益

EBITDA

将来収益込みEBITDA※



※ 将来収益込みEBITDA=EBITDA+本来ショット収益として当期に計上した場合の収益

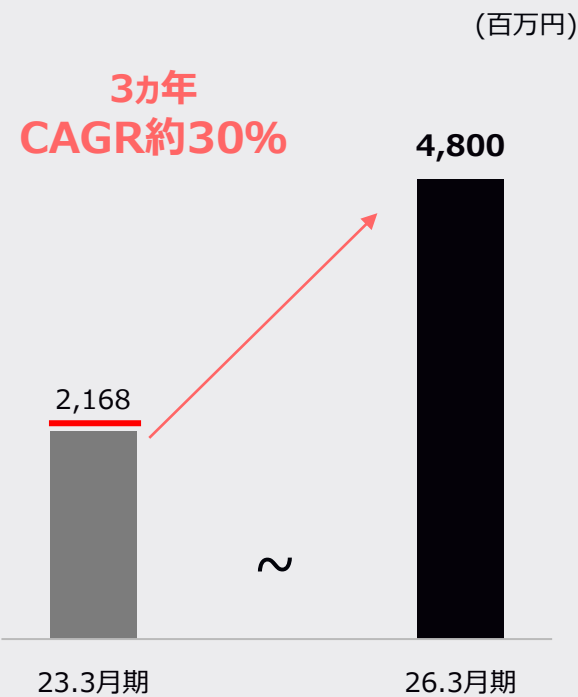
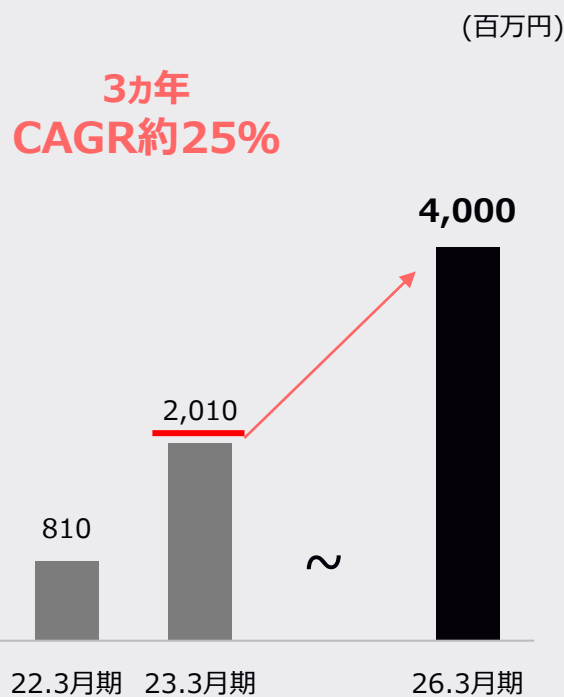
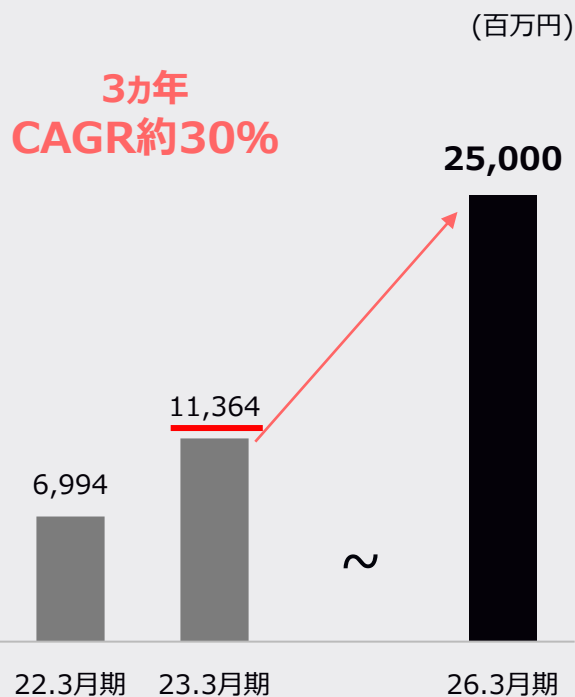
中期経営計画 財務ガイダンス

大幅な増収増益と、野心的な計画を設定。売上収益はCAGR30%成長を前提とする一方で、期間中は将来収益を意識するため、将来収益込みEBITDAでの30%成長を目指す。

売上収益

EBITDA

将来収益込みEBITDA※



※ 将来収益込みEBITDA=EBITDA+本来ショット収益として当期に計上した場合の収益

2024年3月期通期業績予想

増収増益を前提に、大規模に投資に実行。特にストック収益比率の増加を中計最終年度で目指し、重点的にストック型に契約を移管。結果、将来収益込みEBITDAでは30%成長を維持する方針。

(百万円)

	2024年3月期 通期業績予想	2023年3月期 通期実績	YoY
売上収益	13,800	11,357	+21%
EBITDA	2,230	2,026	+10%
将来収益込みEBITDA	2,850	2,185	+30%
営業利益	1,900	1,715	+10%
税引前当期利益	1,850	1,675	+10%
当期利益	1,375	1,247	+10%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,200	1,089	+10%

※2023年3月期までEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用

※2024年3月期からEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除却損及び評価損益 + 株式報酬費用

※将来収益・・・1成約によって将来生まれる総収益。本来当期に計上されていたものを将来にわたって計上していくものであることから、当社の実力値は「将来収益込みEBITDA」によって図るべきものとする。

2024年3月期通期業績予想

増収増益を前提に、大規模に投資に実行。特にストック収益比率の増加を中計最終年度で目指し、重点的にストック型に契約を移管。結果、将来収益込みEBITDAでは31%成長を維持する方針。

(百万円)

	2024年3月期 通期業績予想	2023年3月期 通期実績	YoY
売上収益	13,800	<u>11,364</u>	+21%
EBITDA	2,230	<u>2,010</u>	+10%
将来収益込みEBITDA	2,850	<u>2,168</u>	<u>+31%</u>
営業利益	1,900	<u>1,699</u>	<u>+11%</u>
税引前当期利益	1,850	<u>1,658</u>	<u>+11%</u>
当期利益	1,375	<u>1,232</u>	<u>+11%</u>
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,200	<u>1,074</u>	<u>+11%</u>

※2023年3月期までEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用

※2024年3月期からEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除却損及び評価損益 + 株式報酬費用

※将来収益・・・1成約によって将来生まれる総収益。本来当期に計上されていたものを将来にわたって計上していくものであることから、当社の実力値は「将来収益込みEBITDA」によって図るべきものとする。